

広報資料

令和7年11月28日

和歌山東警察署

SNS型ロマンス詐欺事件の発生について

1 認知日

令和7年11月28日（金）

2 発生日

令和7年11月2日（日）から同年11月25日（火）までの間

3 被害品

(1) 現金 40万円

(2) 暗号資産 約1,652万円相当

4 被害者

和歌山市内居住の60代女性

5 状況

令和7年11月2日、被害者はSNSで、外国人を名乗る男性と知り合い、その相手としばらくやり取りを続けたところ、相手から「先物取引で一緒に資産を増やしましょう。」等と言われました。

被害者は、相手を信用して指示に従い、先物取引で使うアプリのダウンロードや口座の開設などを行い、アプリの運用資金として、11月10日、2回に分けて合計40万円を指定された口座に送金しました。

この送金後、アプリ上では1万円の利益が出たようになっており、更に相手を信用し、相手の指示に従い、現金を暗号資産に変換して、11月15日から11月25日までの間、4回にかけて、指定された送金先アドレスに約1,652万円相当の暗号資産を送信しました。

その後、アプリ上では5,000万円以上の利益が出ていると表示されたため、相手に出金したい旨伝えましたが、「出金するには2,000万円の保証金が必要である。」と説明され、不審に思い友人に相談したところ、「詐欺じゃないか」と言われ被害に気付き、本日、当署に届け出たものです。

6 その他

○ 和歌山県警察では、

特殊詐欺被害防止専用フリーダイヤル

その話ホンマに大丈夫？かけて損なし『ちょっと確認電話』

電話番号 0120-508（これは）-878（わなや）

を開設（24時間）しています。

見知らぬ人からの「友達申請」や「副業紹介」、「電子マネーを買って番号を教えて」、「必ず儲かる」、「保険料を還付します」といったことを電話やメール、SNSで受けければ、すぐに『ちょっと確認電話』にて確認してください。